

## 東久留米自然ふれあいボランティア活動報告

24.9.8

柳窪緑地保全地域 保全活動での報告

場所：柳窪緑地保全地域 9月8日  
(土) 9時～15時

活動内容：樹木伐採と剪定、枯損木整理、下草刈、清掃など

今年3度目となる・・・恒例となつた地元自治会やNPO法人、山崎製パンの方々（総勢22名）とともに緑地や黒目川沿いをきれいにするための協同活動日。

地元の皆さんは、川沿いのゴミ拾い班と天神社前竹林の伐採班、緑地内のゴミ拾い班に分かれて予定されていた12時前まで作業した。収集したゴミは40L用ゴミ袋X10程度で前回のように大型の投棄物はなく確実に減少している模様。

我々「東久留米自然ふれあいボランティア」（総勢10名）は、倉庫側緑地の樹木伐採と剪定、枯損木整理、下草刈、ゴミ拾いなどの作業。例年であれば、背丈以上に伸びたセイタカアワダチソウが繁茂している筈・・・だが、草丈はひざ下程度と年3回目となる活動が功を奏しているようで、皆さん同様な感想を述べていた。

地元自治会などの協力を頂いた皆さん  
「ありがとうございました。今後もよろしくお願ひいたします。」

市内に14ヶ所ある緑地のすべてにおいて、近隣住民の皆さんの協力が必要なことを改めて感じた次第です。

今後も、活動予定表に基づき市内各地の雑木林の保全活動を行っていきます。

9月の活動予定は、22日（土）南沢緑地、29日（土）向山緑地で行います。

活動時間帯は9時から15時です。活動報告をご覧になった皆様、活動当日に緑地へお出かけください。見学だけでも結構です。皆様のお声掛けをお待ちしております。

詳細については、東久留米のふれあい情報サイト「くるくる」内の当ボランティア募集内容をご覧ください。



緑地には年間を通して多数の野草が生育します。「アズマナザサ」などに覆われると野草の生育に悪影響を与えるため、刈込作業を行っています。

林床には実生からでも多くの樹木が生長します。ただし、人の背丈ほどになると陽の光などの関係で生長が止まり、沢山の枝葉を伸ばします。その結果、緑地内の空気の循環が滞り淀むことになるほか、見通しも悪くなり治安上の問題もおこります。そうならない様に生長が止まつた物については、極力伐採しています。

今回の協同作業にて緑地や黒目川沿いから集められたゴミ（40L X 10袋）の山です。

今回の作業後に、地元の住民らしい人が、天神橋からたばこの投げ捨てをしていました。残念なことに普段の何気ない行動が今回のゴミの量となっていました。

